



田代地区でエノキダケとエリンギを生産している貫見欣司さんの生産工場を訪ねると、真剣な眼差しでエノキダケとにらめっこをしていた。何をしているところですか。と訊ねると「今から収穫をするので、その前にエノキダケの生育具合を確認しているんですよ。」と教えてくれた。欣司さんがエノキダケと真剣に向きあっている様子が窺えた。

欣司さんは、高校を卒業後、一旦は公務員として働いていた。4年前に父・育郎さんの仕事を継ぐことを決め、実家に帰ってきた。

迷いはなかったですか。との問いに「正直迷いもありましたよ。でも、父の下で仕事をしたい気持ちの方が強かったんです。」と当時を思い出すように話した。苦労はないですか。との問いには「ありますよ」。昔には

From young people in the future

# 錦江に生きる

◎このコーナーでは、町内でこれから根を張っていくと頑張っている若者を中心に紹介していきます。第44回目は、池野自治会の貫見欣司さんです。

◎44人目

貫見 欣司 さん 【池野自治会】



楽しそうに作業を進める欣司さん

ならないですけど」と笑い飛ばした。欣司さんの芯の強さを感じた場面だった。

欣司さんの目標は、「より安心・安全な物を生産すること」とのこと。欣司さん曰く「エノキダケは菌培養などの過程がある為、他の菌が着かないように慎重に行わなければならない。」らしく、だからこそ、現状に満足せず『より良いものを！』の

いですね。後、こっちも。」とお酒を飲む仕事をしてみた。

欣司さんは、地域行事なども積極的に参加し、中国からの研修生達と花瀬駅伝に出場したり、ブランドゴルフなどに参加し、研修生と地域の交流の橋渡し役も担っている。このことを欣司さんに問うと「知らない土地に来て、研修だけの毎日では研修生も大変だし、せつかく来た日本での思い出も作って欲しいですから。」と優しい目をした。

最後に一言お願いすると「皆さんご存知のとおり錦江町にはおいしい食べ物がたくさんあります。きのこもすごくおいしいです。その中でもエノキダケやエリンギは抜群においしいので皆さんたくさん食べてください。よろしくお願いします。」と茶目っ気たっぷりに締めた。

欣司さんの趣味はバイク。休日などにバイクでツーリングに行くことが一番のリフレッシュなのだと思いに話した。続けて「最近サーフィンも楽し

## 編集後記

●一月はかなり冷え込み、積雪もありましたが二月は段々と暖かくなってくるようです。しかし油断は禁物！インフルエンザが流行していますのでうがい手洗いなど十分に予防しましょう。かく言う私は、流行に敏感なので、人より先にいち早くインフルエンザを経験しました…。

●厄払い。最近一部の厄払いの席で、厄年の方の厄を落とすために髪の毛を切る風習(?)が根付いています。それだけならまだ良いのですが、なぜか当事者以外の列席者の髪の毛まで切ってしまうという恐ろしい風習で、過去に私も断髪された経験があり、戦々恐々としていましたが、お開きになるころは当事者のみの断髪式だけで、ほっとしながら岐路につきました。次の日、私は目を疑いました。私より後まで残っていた方々のほとんどが丸刈りになつてるではないですか! 「たいへんでしたね。」と声をかけながらも早くかえって良かった一人はくそ笑む私でした。



発行／錦江町役場

編集／企画課 〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地 tel.0994-22-3032 fax.0994-22-1951

ホームページ／<http://www.town.kinko.lg.jp/> 印刷／(有)南大隅新生社印刷

